

質問 学校教育について、
 ①校長の教職員へのパワーハラスメントの問題が指摘されているが、実態と対策は。②他府県では教師のいじめにより生徒が自殺する事件も起きている。昭島市のいじめに対する改善策は。③校長、教師、保護者に助言・指導できる第三者的教育相談窓口を設置すべき。



**教育問題について
在日米軍基地について**
 青山 秀雄 議員

答弁 ①給与収入200万円以下の給与所得者は、扶養されている配偶者や子どもを含めて全体の17.2%。②平成28年度決算における前年度との比較で、法人市民税が約3億5千万円減であり、厳しい行政運営となっている。

答弁 ①管理職による適切さを欠く教職員への指導の情報が入っており、個別に指導している。②個人面談やアンケートを実施し、きめ細やかな対応やいじめの未然防止、早期発見等を行う。③公平・中立な立場で解決策を提示する機関である、都設置の教育相談センター及び問題解決サポートセンターを活用し、対応していく。

一般質問 (要旨)



みんなの想い、つながったよ (駅伝大会)

質問 介護保険制度改正へ向けて、①第6期介護保険事業計画の検証結果は。②第7期の制度改正において、今後の方向性と市民との協働についての考えは。③認知症サポーターの活用は。④小・中学生のボランティア隊を育てて将来福祉職へ就く夢を持てるような人材育成を行っている。

答弁 ①指標として掲げた87項目中86項目が達成または達成見込みである。②地域包括支援センターや地域福祉ネットワーク等と相関し、協議しながら、取り組みについて検討したい。④体験活動を通して考えたり、行動したりする機会を計画的に設けていく。



**介護保険制度改正へ向けて
市の考え方を問う**
 篠原 有加 議員

答弁 ①人員の配置、急な選挙への対応等、様々な課題を整理し、最適な投票所となりうる施設の確保が可能なか、調査を進めている。



市内小中学校の学力向上への取り組みについて
 三田 俊司 議員

答弁 ①国や都の補助事業

市内小中学校の学力向上等を有効に活用した財源の確保に努めるとともに、①教員の指導力強化のため、専門支援員や学習支援員、きめ細かく教員へのアドバイスを行う指導主事の増員など、学力向上に資するマンパワーの強化に予算を拡充すべきと考えるが、所見は。②幼稚園、保育所、認定子ども園への幼児教育推進の働きかけをどのように行っているのか。③自尊心や自己肯定感を高める教育は、子どもたちの学力向上と豊かな人格形成に資すると考えるが、取り組みは。④学力テストの結果を踏まえた検証と改善は行われているのか。

気持ちは持ち、自分の権利は多少譲って、ともに暮らしていく精神が、現代の日本社会には必要と考える。近隣トラブルの際に、お互いに歩み寄ろうと言ひ合えるよう、その根拠となる憲章や宣言等を策定しては。

答弁 憲章等の策定は今後の検討課題と考えるが、一人一人が個人として尊重され、互いに信頼し合える社会の実現に向けたまちづくりを、引き続き推進していく。



昭島まちづくりについて
 小山 満 議員

答弁 多摩川洪水

作品に触れることにより、憩いの場やコミュニケーションが生まれ、賑わいのあるまちづくりができる。関係団体と連携し、芸術を身近に感じ活動することは非常に重要であり、芸術を活用したまちづくりを取り組んでいく。文化芸術活動を推進する準備を進めることは急務である。全戸配布した新ハザードマップの内容を市民へしっかりと情報伝達すべき。

答弁 多摩川洪水

討 論

本会議での採決に先立ち、討論が行われました。

「昭島市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例」を可決とする委員長報告について

1 キングアアを生み出す。更に、3年、5年という期間での成果が求められる上、人の入れ替わりも激しく、中長期的展望に立った計画の策定やその進行管理評価等を行うことが極めて難しくなることは明らかである。

自治体が責任を持つというよりも、具体的な業務の知識を持った職員がいなくなるのか疑問である。以上のことから本条例に反対する。お願いする。

賛成

三田 俊司 議員

質の高い公共サービスを継続的に提供するためには、より一層の行財政改革の推進が必要であり、指定管理者制度等の更なる業務改革の推進が必要である。

この制度を導入予定の(仮称)教育福祉総合センターにおいては、設置目的に応じた体制の確保など、適切な対応が図られるよう、4面下段へ続く

